

医学研究センター

研究評価部門

椎橋 実智男
(部門長)

研究評価部門の現在の主な活動は、本学独自の研究業績データベースシステム（「研究業績プロ」）の運用による、本学の研究業績のデータベース化、および国立研究開発法人科学技術振興機構（JST: Japan Science and Technology Agency）が運用する「データベース型研究者総覧 researchmap」と連携した研究業績の公開、教員の研究と診療の専門性に関するデータベースの運用である。また、平成28年度からは研究活動実績登録の運用を開始し、人事考課で教育と同じく「研究のポイント制」を実施している。これらを通して、本学の研究活動の発展に寄与すべく活動を続けている。以下に、令和2年度の活動状況を報告する。

1 研究業績データベースシステム（「研究業績プロ」）について

1) 概要

「研究業績プロ」は、本学独自の研究業績データベースシステムで、本学の全研究者を対象に研究に関わる情報を蓄積し、学内に公開するシステムである。

<https://mrc-gdd.saitama-med.ac.jp/smsap/P300>

（医学研究センターのホームページからもリンクあり）

令和3年3月現在、医学部と保健医療学部をあわせて1,393名の研究者が登録されている。利用（アクセス）の状況を図1に示す。

2) 運用の状況（令和2年4月から令和3年3月まで）

- 4月 保健医療学部の教員に対する利用説明会の実施
- 5月 中央研究施設を利用した研究成果のデータの提出
- 6月 国際医療センターへの研究業績の提出
- 7月 人事考課のための研究活動実績登録データダウンロード
- 8月 大学病院への研究業績の提出（特定機能病院）
- 11月 researchmap とのデータ交換の実施（以後、基本的に毎月実施）

3) researchmap とのデータ交換

researchmap のシステムのバージョンアップに伴い、研究業績データベースシステムを停止することなくデータ交換が可能となったため、11月より基本的に毎月初旬にデータ交換を実施することとした。

4) 研究力の分析

- ・埼玉医科大学 研究マインド支援 Grant（共通部門）を受け、エルゼビア社による研究力の定量化による現状把握と他大学との比較分析を実施した。

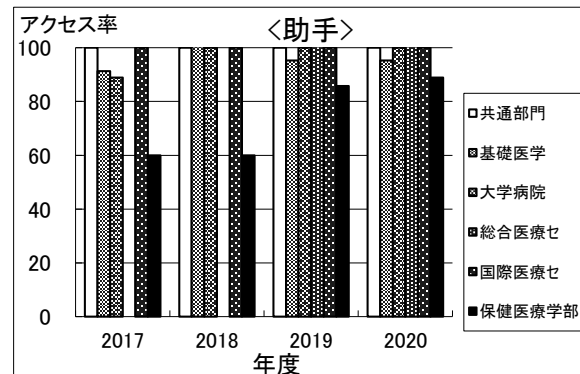
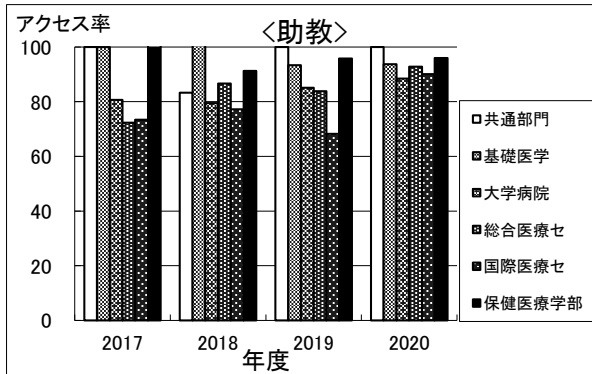
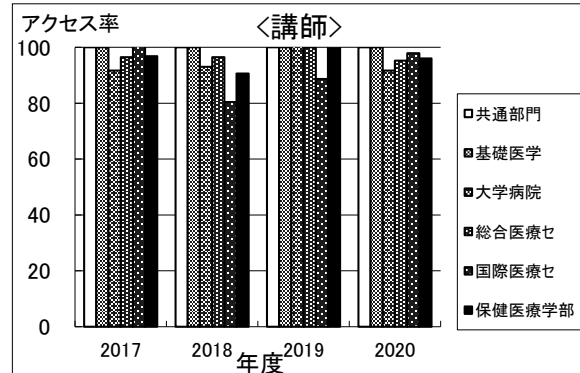
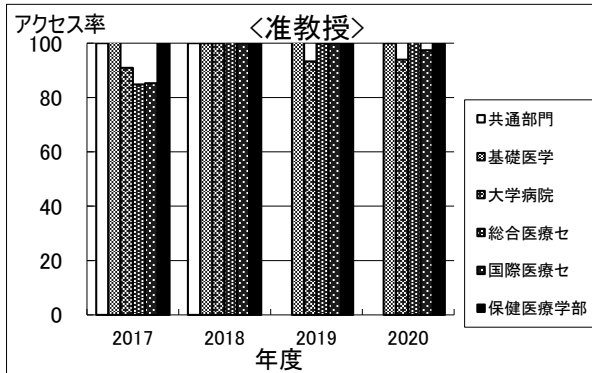
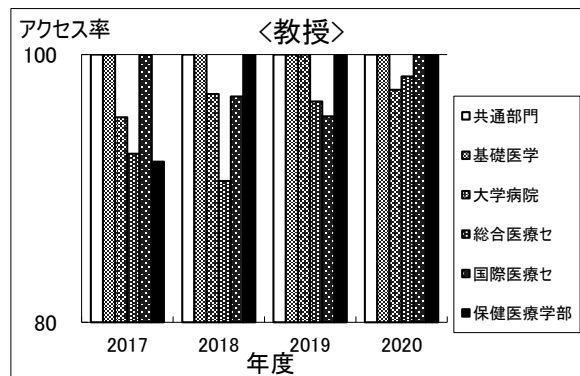
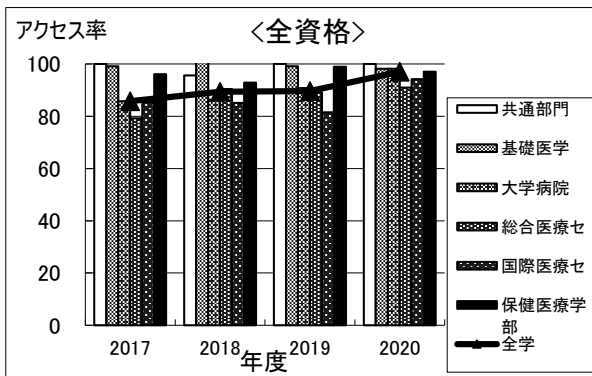
研究業績データベースアクセス数(2020/4 ~ 2021/3)

	教授	准教授	講師	助教	助手	合計
共通	7	0	2	8	5	22
基礎医学	21	23	29	15	20	108
大学病院	74	31	44	246	8	403
総合医療センター	60	37	60	298	2	457
国際医療センター	67	37	46	154	2	306
保健医療学部	27	14	24	24	8	97
合計	256	142	205	745	45	1393

研究業績データベースアクセス率

	教授	准教授	講師	助教	助手	合計
共通	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0
基礎医学	100.0	100.0	100.0	93.8	95.2	98.2
大学病院	97.4	93.9	91.7	88.5	100.0	91.0
総合医療センター	98.4	105.7	95.2	92.8	200	95.0
国際医療センター	100.0	97.4	97.9	90.1	100.0	94.2
保健医療学部	100.0	100.0	96.0	96.0	88.9	97.0
合計	98.8	99.3	95.8	91.0	97.8	94.1

2020-3-31現在



* 100%を超えているのは、退職後、非常勤になってからもログインした方がいるため

図 1.